

自転車の安全で適正な利用に関連した取組について

1 自転車対策の現状

(1) 自転車利用者に対するルールの周知と安全教育の推進

ア 自転車安全利用五則の活用等による歩行者や他の車両に配慮した自転車の正しい乗り方に関する普及啓発を図っている。

また、幼児・児童を中心にヘルメットの着用指導を実施している。

イ 安全教育は、小学生には学習意欲を高める工夫を、中学生以上には、中・高生に自転車事故が集中している実態を理解させ、効果的な教育内容となるよう工夫している。

◇ 対象別交通安全教育実施状況(平成27年7月末)

	幼児	小学生	中学生	高校生	大学生	一般	高齢者	合計
実施回数	6	97	54	18	4	66	65	310
うち参加・体験・実践型	1	62	22	3	0	4	10	102
参加人数	193	12,550	9,391	3,457	1,480	2,665	3,631	33,367
うち参加・体験・実践型	43	7,755	2,757	90	0	191	512	11,348

◇ 自転車大会の開催

○ 子供自転車大会の開催

子どもの自転車安全利用促進のため、7月4日に「第42回交通安全子供自転車滋賀県大会」を開催

【地区大会出場数】

参加数\年	H24	H25	H26	H27
学校数	24	27	25	39
チーム数	35	45	38	45
人数	140	186	160	209

※1チーム4人、個人参加を含む

○ 第11回交通安全高齢者自転車大会の開催(27年10月7日予定)

◇ スケアード・ストレイト教育技法による自転車安全教室の開催

生徒向け自転車交通安全教育事業(スケアード・ストレイト教育技法)を平成21年から今年まで16回開催

実施対象\年	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	合計
中学校	1	1	1	2		1	3	9
高校		1	2		2	2		7
合計	1	2	3	2	2	3	3	16

※24年度での全国的社会貢献事業終了、その後は共済連滋賀独自の予算措置

(2) 自転車利用者の交通違反に対する指導取締りの強化

自転車利用者のルール・マナー違反に対しては「指導警告票」を交付し、軽微な違反であっても積極的な指導警告を行っているが、警告に従わず違反行為を継続する悪質な場合や酒酔い運転、制動装置不良車運転は検挙している。

特に、6月1日施行の改正道交法による「自転車運転者講習制度」開始に伴う法周知と街頭啓発、指導警告活動の強化を図っている。

◇ 指導警告票交付状況

平成24年中 4,471件
 平成25年中 4,039件
 平成26年中 6,538件
 平成27年7月末 4,371件

◇ 自転車の交通違反検挙状況

平成25年 整備不良（ピスト） 2件
 平成26年 二人乗り 3件
 平成27年 二人乗り 1件（8月1日検挙）

◇ 自転車講習制度施行に伴う警告状況

・平成27年6月1日～7月末 警告総数1,692件

違反内容	飲酒	信号無視	右側通行	歩行者妨害	並進	斜め横断	一時不停止	無灯火	二人乗り	携帯電話	片手その他	その他	合計
件数	3	90	50	1	40	1	58	386	349	172	107	435	1692

◇ 自転車安全利用月間（5月）における県下一斉街頭啓発の実施

5月1日、県下12の全警察署それぞれが、関係機関・団体と協力して自転車通学生徒の多い高等学校1校を選んで街頭啓発を実施したほか、全ての高等学校を対象に啓発チラシを配布し、道交法改正の周知と自転車の盗難被害防止対策（「ロックでガード大作戦」）を呼び掛けた。

・街頭啓発活動

12校（生徒数約7,700人）に実施

・啓発用チラシの配布・掲示

48校（生徒数約33,000人）に実施



5月1日 県立玉川高校での啓発状況

◇ 県下一斉街頭啓発・指導取締りの実施

6月1日交通安全啓発日（自転車安全利用デー）

6月15日近畿交通安全の日 自転車指導啓発



6月1日 草津市内での指導啓発状況

(3) 自転車通行環境の確立

道路環境、交通実態の検討による歩道の普通自転車通行可規制の見直し

◇ 見直し状況 (H27.1~7末)

○ 新規1ヶ所

守山署管内 自転車道(自転車・歩行者分離)の設置に伴うもの

○ 変更2ヶ所

草津署管内 都市計画道路の延長に伴うもの

大津北署管内 都市開発に伴うもの

○ 解除0ヶ所

2 自転車盗難対策の現状

自転車盗難対策については「なくそう犯罪」滋賀安全なまちづくり条例に基づき、県において基本方針等を示し、毎年各種施策を継続実施している。

しかしながら、自転車盗難については、例年、全刑法犯に占める割合が20%を超えるなど、犯罪総量を押し上げる大きな要因の一つとなっている。

本年は、条例に基づく「なくそう犯罪」滋賀安全なまちづくり実践県民会議の犯罪抑止目標として、犯罪認知件数の「アンダー12,000」を目標に各種抑止施策を推進している。「ロックでガード大作戦」の継続実施

◇ 各署における自転車防犯診断等を随時実施

3 交通事故と盗難被害の発生状況

◇ 自転車事故発生状況 (自転車事故の総数は年々減少し、平成27年も減少傾向)

件・人数\年	H22	H23	H24	H25	H26	H27:7末
発生件数	1,576	1,400	1,271	1,245	1,050	503
構成率	17.5%	16.7%	15.7%	15.9%	15.9%	14.7%
死者	14	12	6	14	14	5
構成率	17.9%	14.1%	7.6%	18.9%	22.2%	10.9%
傷者	1,583	1,396	1,273	1,244	1,048	502
構成率	13.6%	13.0%	12.2%	12.2%	12.3%	11.3%

◇ 自転車盗難被害発生状況

件数\年	H24	H25	H26	H27:7末
件数	3,593	3,562	2,666	1,378
無施錠	2,463	2,531	1,925	948
構成率	68.50%	71.10%	72.20%	68.80%